



ホストファミリーの皆さんと

●鏡野中学校 福田 麻夏

私は、この海外体験事業に参加して、シンガポールの学校や生活について学ぶ事が多かったです。学校は、始まりと終わりの時間や授業のすめ方が違いました。ホストファミリーの方はとても優しく安心しました。食べ物の味付けは日本と比べて少しうす味でした。今後、私は色々な国の文化を学んで行きたいと思っています。

●鏡野中学校 山崎 穂香

この海外体験事業で一番に残ったことは、メイフラワー校での交流です。一緒にパワーボールをしたのがとても楽しかったです。そして、自分からも積極的に話して友達になったのが嬉しかったです。ホームステイ先で、民族衣装を着せていただいたのも素敵な思い出です。英語が話せるようになって他の国にも行ってみたいです。

●鏡野中学校 奥 かさね

私の海外体験事業の目標は、英語に自信を持って話せるようになることでした。ホストファミリーとは、シンガポールの文化や日本と鏡野町の文化などについて、互いに知ることができました。英語で会話する楽しさも実感でき、良い経験となりました。この経験をこれから、様々なことに生かしていきたいと思っています。

●鏡野中学校 牧野 雄冬

この海外体験事業で感じたことは、外国に対する考え方が変わったことです。今まで思っていたのは、外国は犯罪が多く危険な所という面が大きかったのですが日本にない程高いビルや綺麗な夜景などを身近に感じ、それだけではないと強く思いました。それに、他にも観光したい所があるので英語をがんばりたいです。

●鏡野中学校 山内 基実

初めての海外で、日本と違うところに不安もありましたが、体験や生活を通して同じ時間を過ごすことで自分の立てた目標も達成することができました。

「チャレンジ!!」私が日頃目標にしていることです。今回の研修は、内気な私にはとても良い機会となりました。チャレンジして良かったです。

●鏡野中学校 嶋田 勝

僕がこの体験事業で達成しようとした目標は「日本との文化のちがいを知ること」です。僕はこの目標を達成するためにホームステイ先で積極的に英語で会話をしました。僕がこの体験で一番記憶に残っていることは学校に行ったことです。シンガポールの文化を知ることができました。とても楽しかったです。

●鏡野中学校 山崎 洸生

シンガポールに行き、日本のよい面を再認識した。それは生活スタイルや食べ物からです。日本では毎日おいしいお米が食べられるけど、シンガポールのお米は細かくパサパサした食感でした。またお風呂もシャワーのみでした。

ぼくはこの体験事業を通し、日本のよさにもっともつと目を向けていこうと思いました。

●鏡野中学校 牧田 楓夏

シンガポールに行つて、私は、英語が得意ではないので、少し不安でしたが、ジェスチャーでいたい通じました。ホストファミリーの家では、生活習慣のちがいを感じたり、コミュニケーションをとって楽しく過ごせました。学校訪問では、英語で折り紙を教えたりゲームをしたりして交流をしました。とてもいい経験になりました。



ヴィクトリー・ライフ・クリスチャン・スクールとの交流



ヴィクトリー・ライフ・クリスチャン・スクールと折り紙で交流